

G-SHOCK Connected、PRO TREK Connected
EDIFICE Connected、OCEANUS Connected
MR-G Connected
アプリ説明書
2022.11.8

<注意>

- ・画面は主にG-SHOCK Connected GG-B100のものでです。
他のアプリ、時計もデザインは異なりますが、各時計専用の機能以外は共通です。
- ・画面はiOS版です。Android版は一部デザインが異なる部分があります。
- ・デザイン、仕様は変更される場合があります。

目次

- [・ スマートフォンの設定 ----- P.3～P.6](#)
- [・ 時計の設定など ----- P.7](#)
- [・ 初回起動時の設定など ----- P.8～P.9](#)
- [・ 時計とのペアリング、初期設定など ----- P.10～P.11](#)
- [・ 時計との接続、TOP画面 ----- P.12～P.15](#)
- [・ 各種機能（ワールドタイム、時刻合わせ、UTILITY） ----- P.16～P.20](#)
- [・ 設定変更 ----- P.21～P.22](#)
- [・ 針の位置を補正する ----- P.23](#)
- [・ モードカスタマイズ ----- P.24](#)
- [・ 高度補正設定 ----- P.25～P.26](#)
- [・ アクティビティの地図表示設定 ----- P.27～P.28](#)
- [・ ミッションログ（ルートログ） ----- P.29～P.33](#)
- [・ ロケーションインジケータ ----- P.34](#)
- [・ STEPTRACKER ----- P.35](#)
- [・ FLIGHT LOG、TIME & PLACE ----- P.36](#)
- [・ 電池残量表示 ----- P.37](#)
- [・ STATUS、故障診断 ----- P.38～39](#)
- [・ STOPWATCH LOG、設定 ----- P.40～P.41](#)
- [・ ペアリング削除 ----- P.42](#)
- [・ 携帯探索 ----- P.43](#)
- [・ ガイド、ヘルプ、About、その他 ----- P.44～P.46](#)

スマートフォン（iPhone）の設定

アプリを正常に動作させるには、iPhoneでは以下の設定が必要です。

- ・ BluetoothをONにしてください。
機内モードはOFFにしてください。
- ・ 位置情報サービスをONにしてください。
時刻合わせ、地図表示などで位置情報を使用しています。
- ・ このアプリのデータ通信を許可してください。
時刻合わせ、地図表示などでデータ通信を使用しています。

スマートフォン（Android）の設定

アプリを正常に動作させるには、Androidでは以下の設定が必要です。
（OSバージョンアップで仕様が変更される場合があります）

- ・ OS設定 > ユーザー補助 > （視認性向上） > アニメーションを削除はOFFにしてください。（Android9、10）
- ・ 開発者向けオプションをONにしている場合は、OFFにしてください。
- ・ BluetoothをONにしてください。
機内モードはOFFにしてください。
- ・ 位置情報をONにしてください。（Android8以下は高精度）
時刻合わせ、地図表示などで位置情報を使用しています。
- ・ このアプリのデータ通信を許可してください。
時刻合わせ、地図表示などでデータ通信を使用しています。
- ・ このアプリの通知はONにしてください。
通知をOFFにすると正常に動作しません。



- Androidの省エネルギー設定について

Android8以上ではOSによる省エネルギー関連の設定により、省エネルギーを優先することでアプリのバックグラウンドでの動作が制限され、自動時刻合わせや携帯探索、バックグラウンド状態での接続ができなくなることがあります。アプリの動作を優先する場合、OSの省エネルギー設定でアプリの動作を制限しない設定にしてください。

アプリのバッテリーの使用量を最適化しない。（非最適化、省電力対象外アプリに設定する）

またはバッテリー設定の自動調整バッテリー（バッテリーを最適化）をOFFにする。

※スマートフォンにより設定方法が異なりますので詳細はスマートフォンメーカーにお問い合わせください。



- ・ Android9～12でのご注意

Android9～12ではスマートフォン再起動後や機内モード解除後、Bluetooth OFF－ON後にスマートフォンの画面がOFF状態にある場合、時計と接続できなくなる端末があります。（自動時刻合わせなどが動作しません）

アプリをフォアグラウンドにして、時計を一度接続するとバックグラウンドで接続できるようになりますのでスマートフォン再起動後などは一度フォアグラウンドでの接続をお願いいたします。

複数の時計をペアリングしている場合は、全ての時計を一度接続してください。

電池切れ、電池消耗による省エネモード起動、端末のOSバージョンアップ、誤操作などで再起動やBluetooth OFF－ONが起こり、バックグラウンドで接続できない状態になっている場合がありますので、停止が疑われるときは一度フォアグラウンドで接続してください。

Android9～12の仕様により、上記のような操作が必要になります。ご面倒をおかけしますが、よろしくをお願いいたします。

時計の設定など

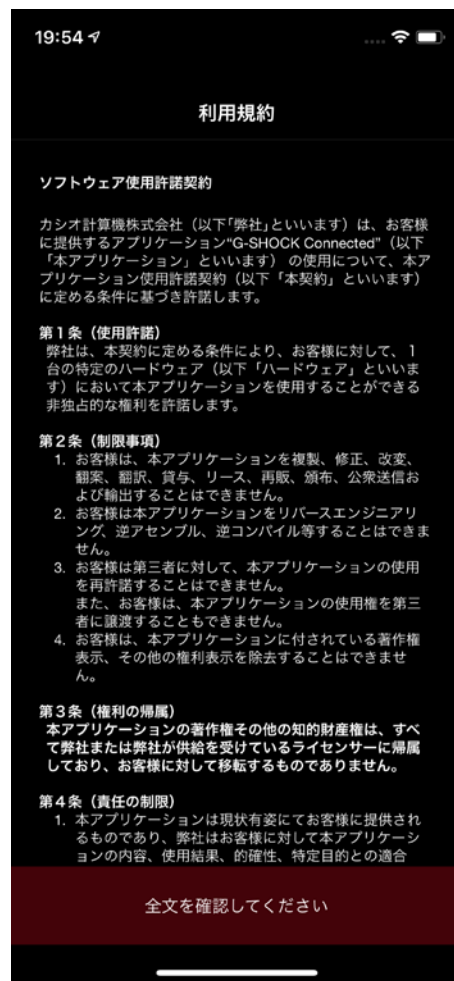
- ・時計の接続操作は、同じボタンの長押し時間で機能が変わる時計がありますのでご注意ください。

例) 手動時刻合わせ（長押し0.5秒）→接続（長押し2秒）→携帯探索（長押し5秒）

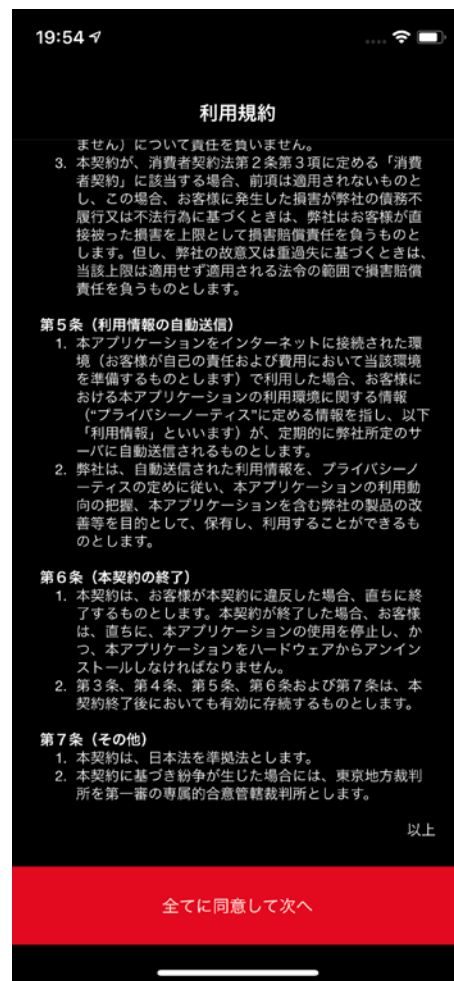
- ・タイマー、ストップウォッチなどが動作している場合、時計が接続操作できない状態になる機種がありますので、それらの機能をRESETしてください。
- ・時計のバッテリーが消耗している場合、接続出来ませんので充電または、バッテリー交換をしてください。

詳しくは、時計の説明書をご覧ください。

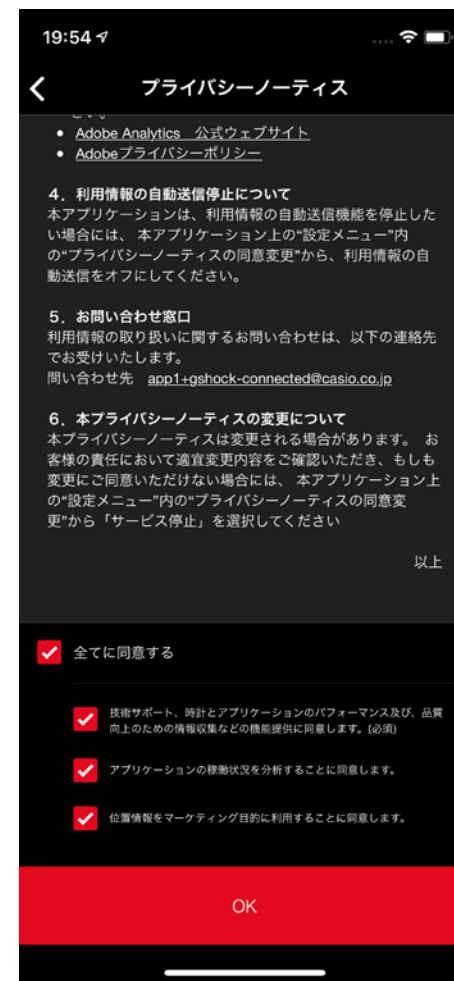
初回起動時 利用規約（ソフトウェア使用許諾、プライバシーポリシー）



利用規約



スクロールし同意



プライバシーポリシー
同意する

全文をご確認し、同意ボタンを押してください。

同意されない場合、アプリを使用することが出来ません。

初回起動時 各種情報の利用権限



iOS位置権限の許可

各情報の利用を許可してください。

<iOS版>

- ・位置情報の利用は「常に許可」にします。
「常に許可」以外では正常に動作しません。
- ・写真や音楽データへのアクセスを許可しない場合は、それらのデータを利用できません。
iOS13~15ではアプリ起動時に「常に許可」が選択できませんので、OSの位置情報サービスでこのアプリを「常に（許可）」としてください。

<Android版>

- ・位置情報を許可しないと時計を接続出来ません。（位置情報の許可がOFFの場合、許可を求めるPOPが出続けます）
- ・位置情報の利用は「アプリの使用中的み許可」にします。
・「Android12以降は「付近のデバイス」の権限を許可にします。
- ・ストレージの権限をOFFにするとそれらのデータを利用できません。

※初回起動時にこれらの権限を許可しなかった場合は、OS設定で許可してください。
iOS： プライバシー > 位置情報サービス
Android： アプリ > アプリ情報 > アプリの権限

※スマホの位置情報サービスはONにしてください。



Android OS設定の位置権限の許可
アプリ情報 > アプリの権限 > 位置情報

時計とのペアリング ※初めて時計と接続し、アプリに時計を登録することをペアリングと呼びます



時計を選択



アプリの表示のように
時計の接続ボタンを操作



アプリが時計を認識
タップでペアリング

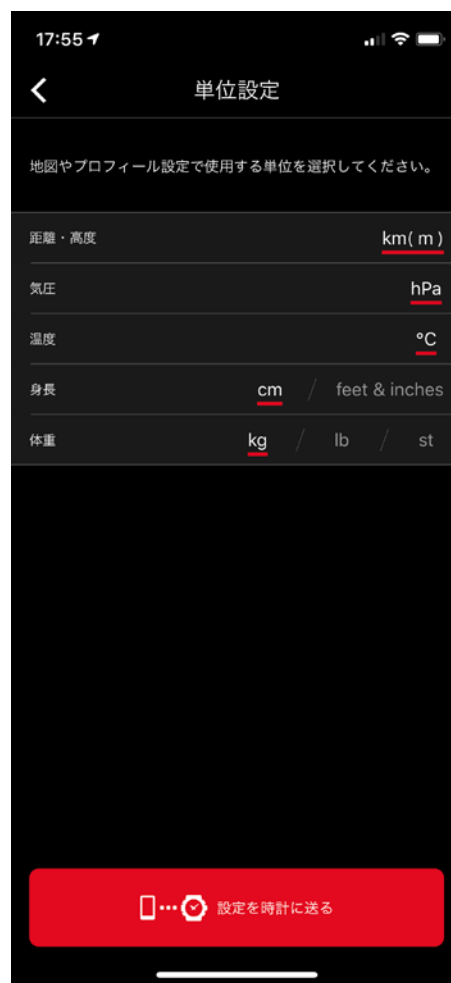


ペアリング成功

初期設定など ※時計により異なります。表示されない時計もあります。



説明画面



単位設定

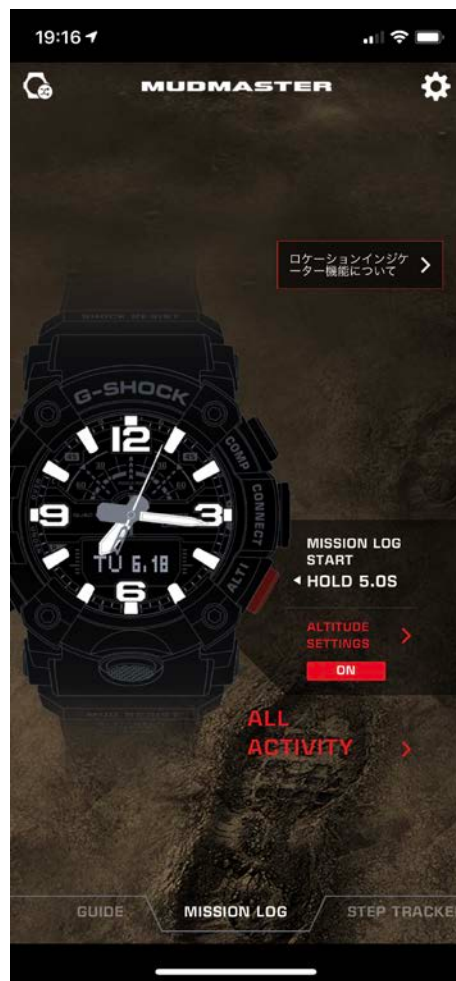


プロフィール設定
カロリー計算で使用



注意POPの確認
※アクティビティの地図表示設定
参照

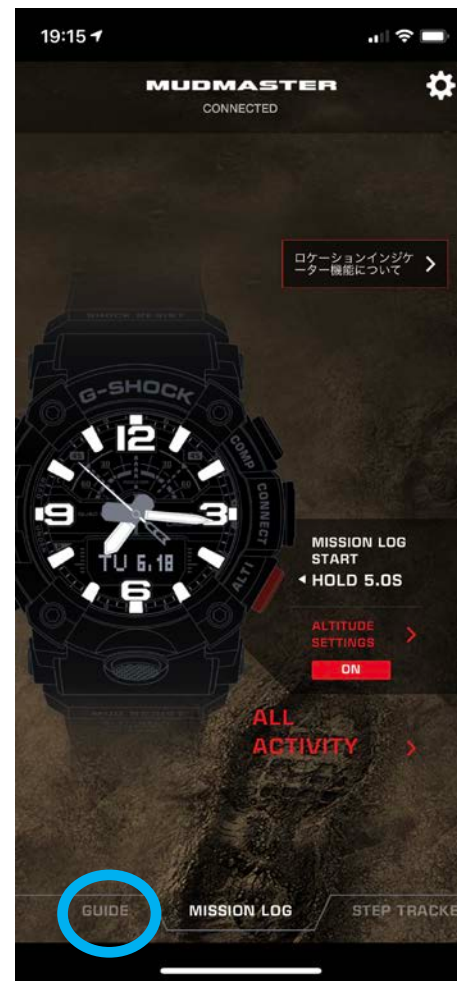
時計との接続 1



非接続時TOP画面



アプリが時計からの電波を検知



時計接続時TOP画面

ペアリング済みの時計で接続操作をするとアプリは時計からの電波を検知し、画面は非接続状態から時計接続状態になります。（複数の時計がペアリングされていてもアプリの画面は接続する時計に自動的に切り替わります）

※注意

時計は通常、アプリとは接続していません。時計の設定を変更したりするときは時計を操作して接続してください。

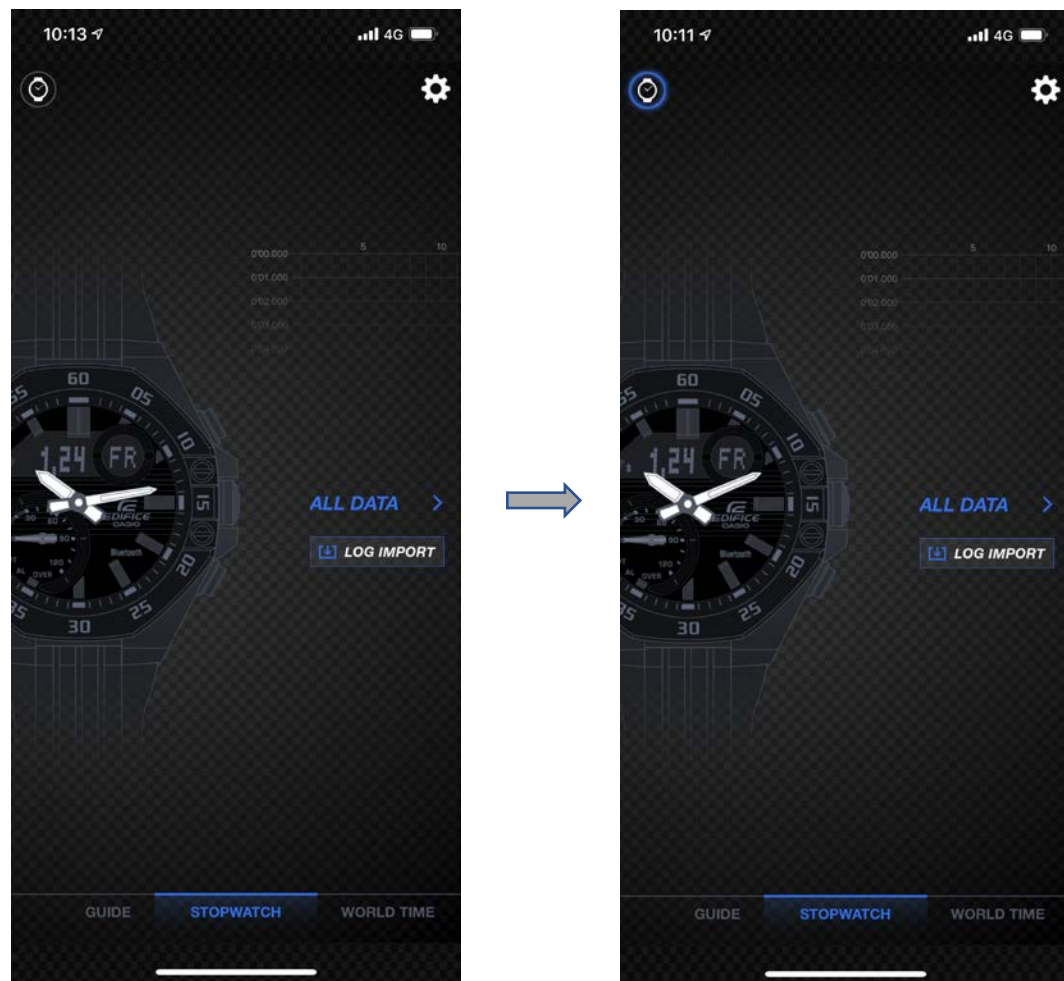
接続中に時計を操作すると時計とアプリは切断されます。

また、アプリを操作しない状態が数分続くと時計とアプリは切断されます。

（次ページのAUTOMATIC CONNECTIONの時計を除く）

時計の接続操作方法は、アプリの「GUIDE」（または時計説明書）をご覧ください。

時計との接続 2 ※スマートフォンリンク (AUTOMATIC CONNECTION)



非接続時TOP画面

時計接続時TOP画面

下記の時計はペアリング後、時計使用時に時計とアプリは自動的に接続します。(AUTOMATIC CONNECTION)

ECB-10、ECB-20
GWF-A1000、OCW-P2000、MRG-B2000、MTG-B2000

この時計は使用中はアプリと接続しています。

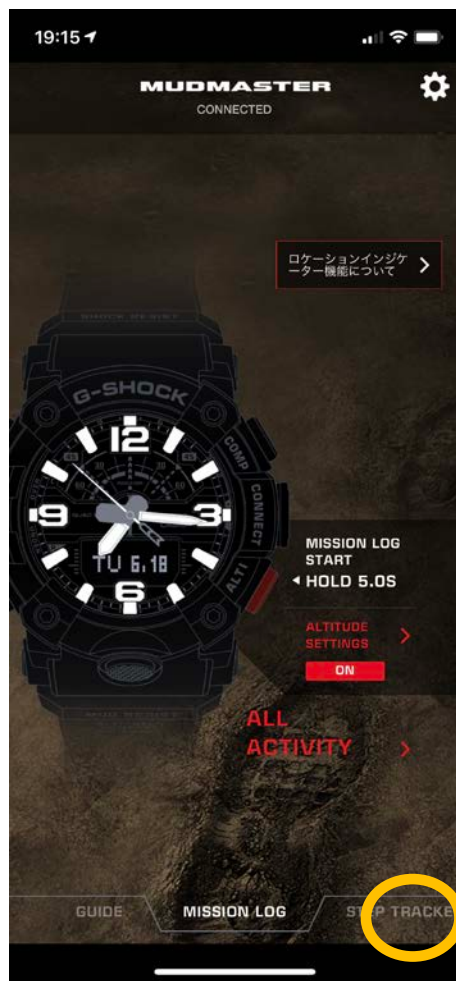
時計を使用していない状態が1時間続くと省エネルギーのため時計はスリープ状態となり、アプリと切断されます。

スリープ状態で時計を動かすと時計は自動的にアプリと接続します。接続には数分かかる場合があります。すぐに接続したい場合は、時計の接続ボタンを操作してください。

※注意

AUTOMATIC CONNECTIONの時計は複数の時計がペアリングされている場合、アプリ画面に別の時計が表示されている状態では接続できません。接続する場合は、左上の時計アイコンをタップしてその時計を選択し、表示させてください。

TOP画面（時計接続時） ※時計により内容は異なります



時計接続時TOP画面



時計接続時と非接続時でアプリの機能が異なります。

時計接続時は、接続中の時計の設定を変更することができます。

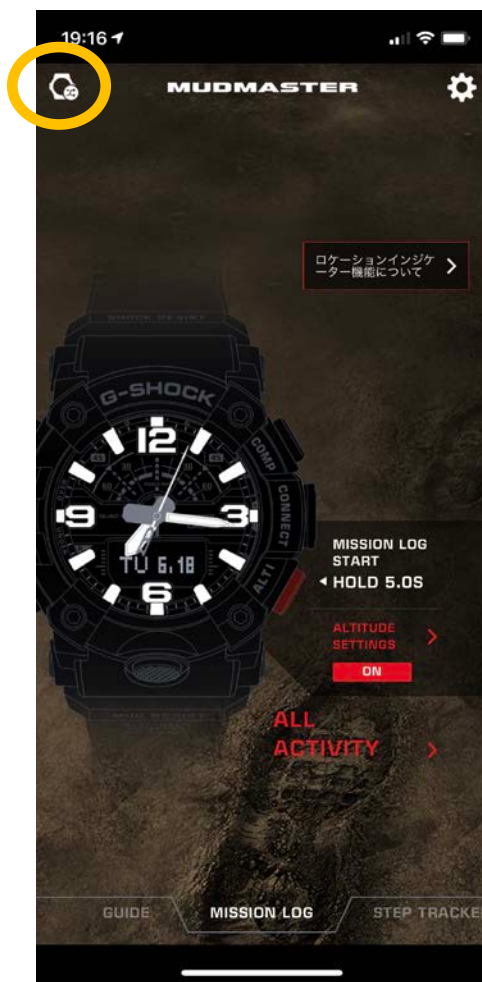
下部のタブのタップで別の機能画面に切り替えられます。



ソーラーシステムの時計は左上に時計のバッテリー量が表示されます。

バッテリーアイコンが点滅している場合、時計を光に当てて充電をしてください。

TOP画面（時計非接続時）



時計非接続時は、時計の設定変更などができません。

時計非接続時は、左上の時計切替アイコンのタップで別のペアリング済み時計の画面に切り替えたり、新しい時計と接続することができます。

※アプリには複数の時計を登録できます。

非接続時TOP画面

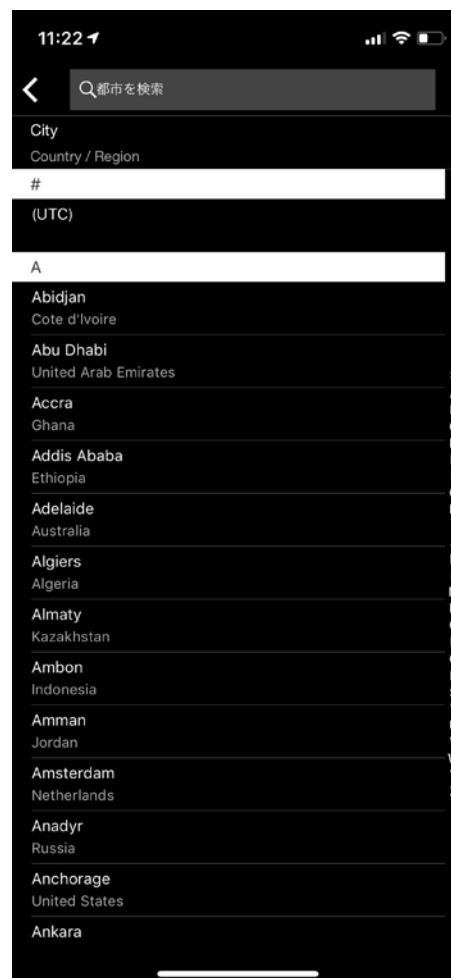
ワールドタイム ※時計非接続時は設定変更できません



ワールドタイム都市を
タップ



都市を地図上で選択し
変更、時計に送る



- ・ワールドタイム
314都市から選択できます。
都市設定方法は3種類。

- 1.履歴から選択
直近の選択履歴が表示されますので、そこから選択可能。
- 2.リストから選択
右上のリストアイコンで、ABC順のリストから選択可能。
(都市名/国名で検索可能)
- 3.マップから選択
マップ部分のタップで、世界地図から選択可能。
地図の中心部分のタイムゾーンが青や赤で表示されます。
表示都市は地図の縮尺により、自動的に出現します。
検索窓での検索も可能。
選択する都市をタップし、時計に設定します。

- ・DST (サマータイム) について
DSTは「Auto」の場合、アプリ(時計)が自動的に切り替えます。

※GMW-B5000、GW-B5600は5都市が設定可能でオリジナルの都市も設定できます。

ワールドタイム 都市入替 ※時計非接続時は設定変更できません



- ・都市入替
＜＞タップでホームタイムとワールドタイムを入れ替えることができます。

※都市入替後、再接続するとOSの都市がホームタイムに設定されます。

時刻合わせ



- ・時刻合わせ（時計のボタン操作）
時計のボタン操作で時計はアプリから時刻を受け、時刻合わせを行います。
- ・自動時刻合わせ
時計は1日4回（0:30, 6:30, 12:30, 18:30頃）、アプリと自動的に接続し、時刻合わせを行います。
アプリに複数の時計がペアリングされている場合、2分毎に時間をずらして時刻合わせを行います。
この機能は、「設定（接続されている時計）>時刻合わせ」でOFFにすることもできます。
- ・AUTOMATIC CONNECTIONの時計は1日1回、自動的に時刻合わせをします。
（スリープ状態では時刻合わせしません）
- ・アプリの時刻について
アプリはネットワーク上の時刻サーバーより正確な時刻を取得します。

ホームタイム



- ・ホームタイムについて
ホームタイム都市はスマートフォンのOSの都市になります。
国境を越え、スマートフォンのホームタイムが切り替わるとアプリのホームタイムも切り替わります。
OSのタイムゾーンが変わった場合、時計の接続、非接続状態にかかわらず、アプリがバックグラウンド時は通知センターで表示、フォアグラウンド時はPOPが出ます。

「タイムゾーンが変わりました。時計を接続すると、時計の時刻が修正されます。」
このとき時計を接続すると時刻更新します。

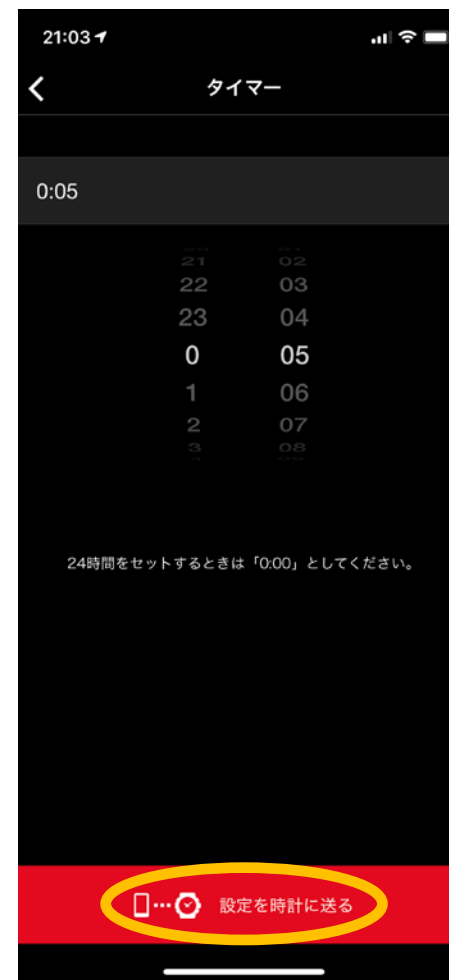
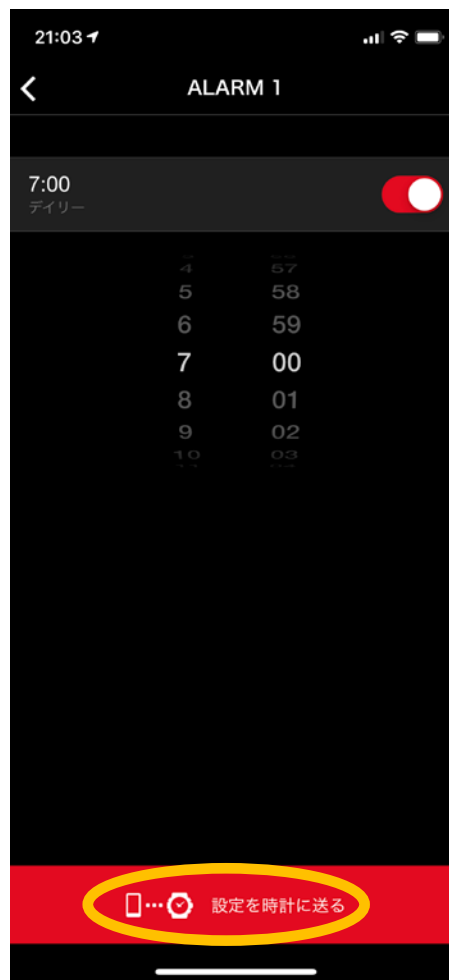
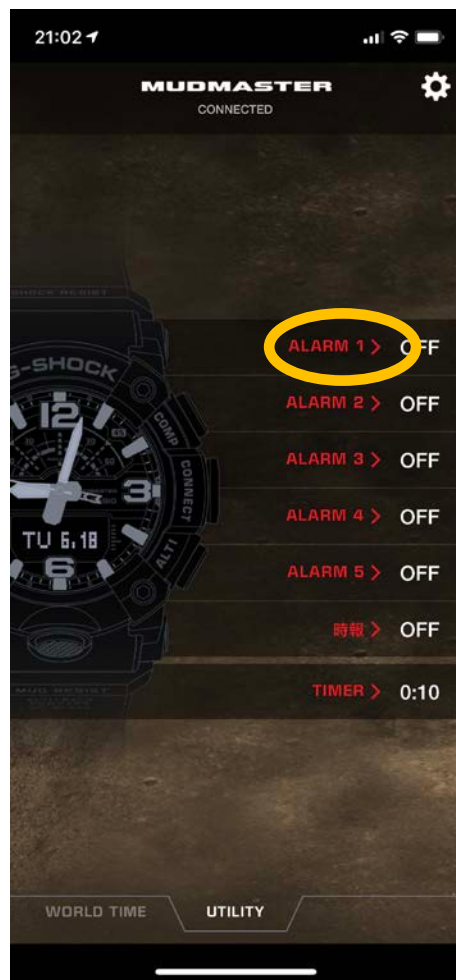
※iOSはOSのホームタイムが切り替わってもアプリが切り替わるまで時間がかかる場合があります。（1時間以上など）

※アプリのこの画面のホームタイム都市名は、時計と接続され、時計のホームタイムが切り替わるまで以前のホームタイム都市名を表示しています。

- ・ホームタイムのサマータイム設定
「設定（接続されている時計）>ホームタイムのサマータイム設定」で変更できます。

UTILITY（アラーム、時報、タイマーなど）

※時計非接続時は設定変更できません
時計により機能は異なります

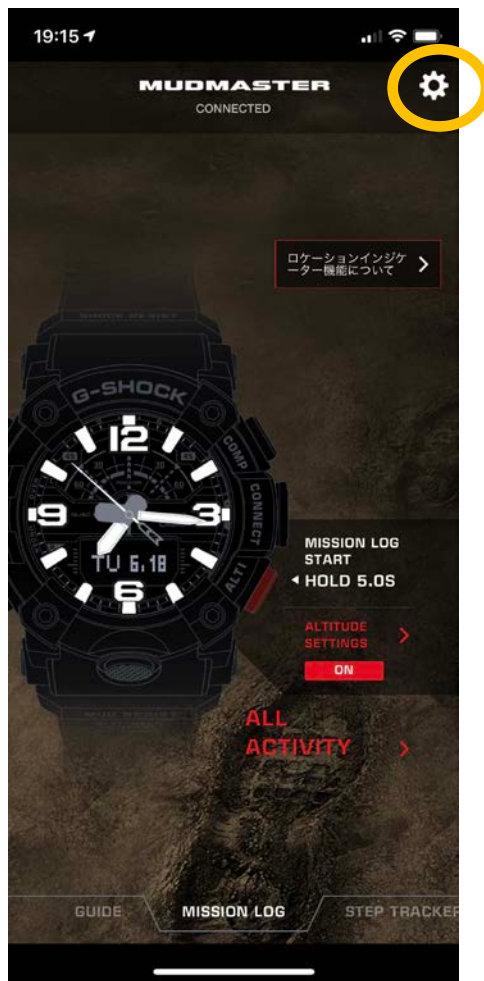


時計接続状態で
設定したい項目を選択

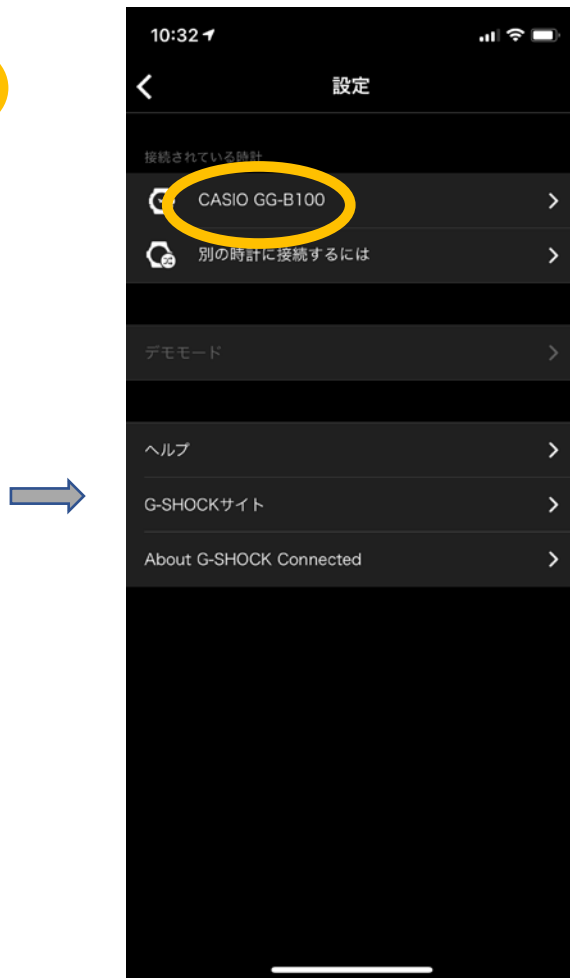
アラーム設定
設定し時計に送る

タイマー設定
設定し時計に送る

設定変更（時計接続時） ※時計により内容は異なります



接続中に右上部をタップ
各種設定画面に遷移する



設定（時計接続中）
時計を選択

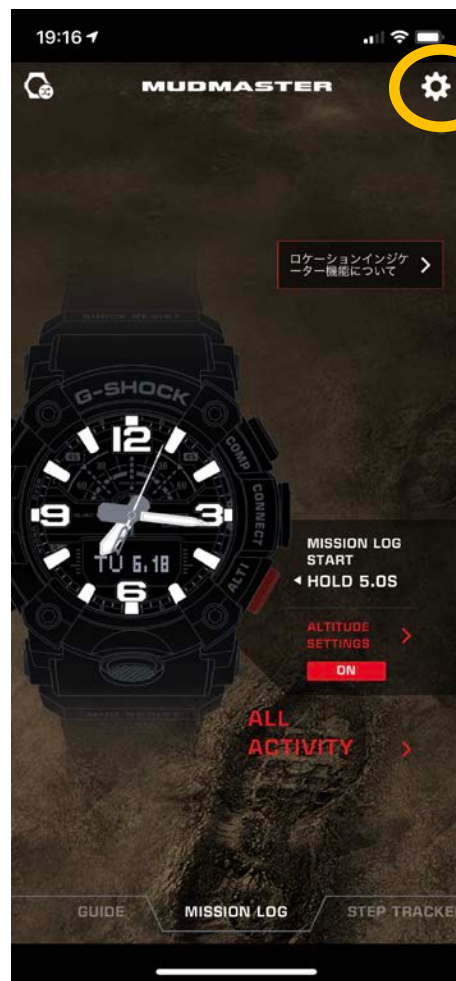


項目を選んでタップ
設定変更を行う

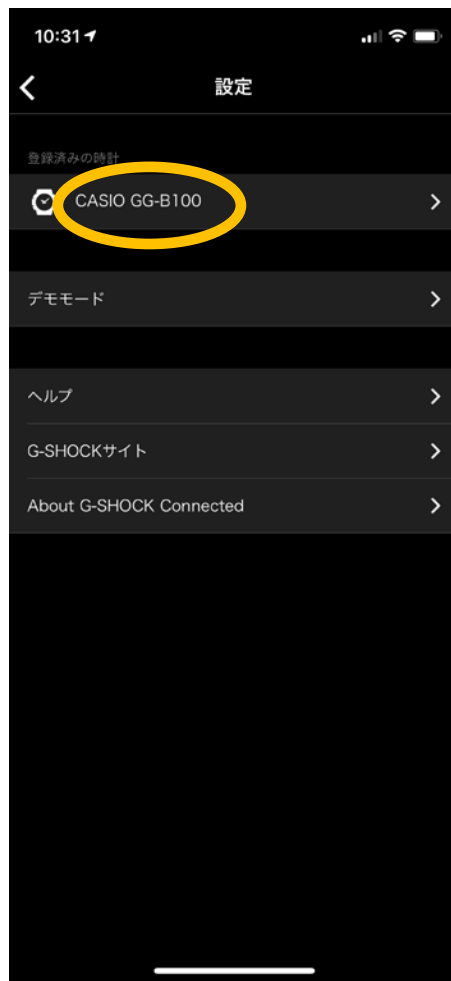


ここで時計との切断
操作もできる

設定変更（非接続時） ※時計非接続時は時計の設定変更はできません



接続中に右上部をタップ
各種設定画面に遷移する



設定（非接続時）
時計を選択

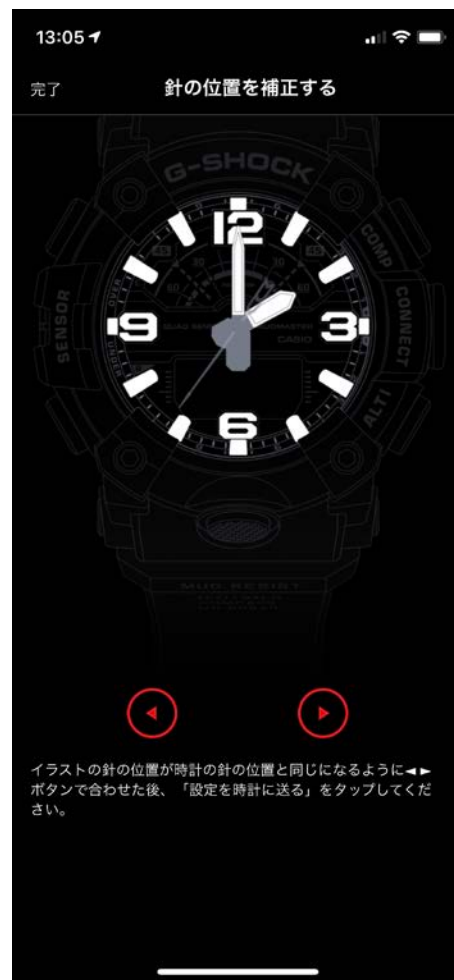


非接続時はアプリ側の
設定変更が可能

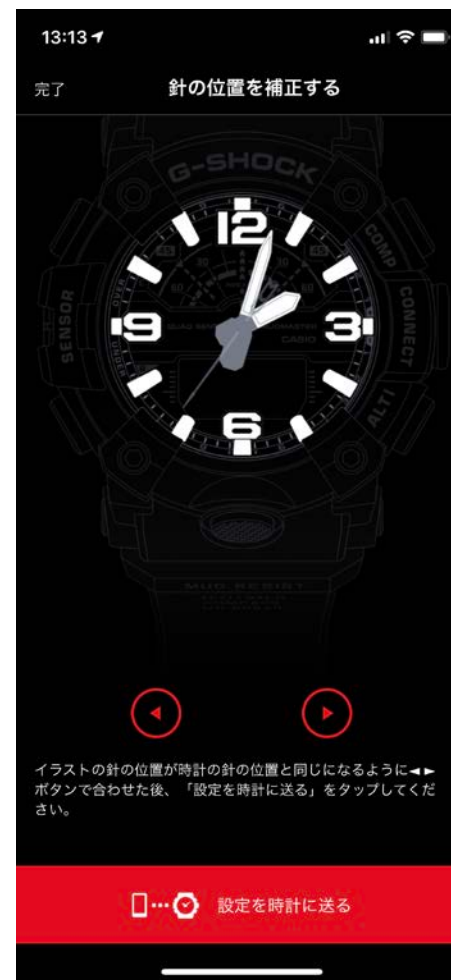
針の位置を補正する（設定変更） ※アナログ時計のみ



補正する針を選択



規定の位置に針移動後、
<>で針を動かす



アプリの針位置を
時計の針位置に合わせる

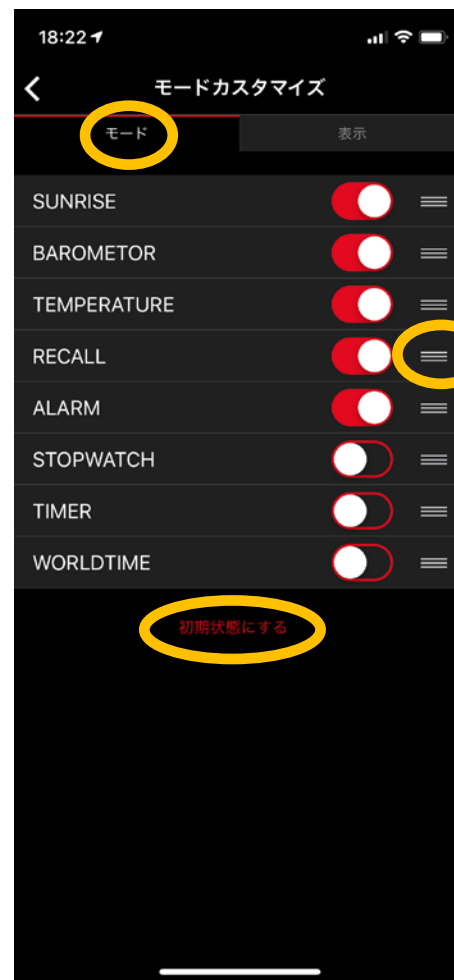
- ・針の位置補正
アプリケーション画面の時計の針を<>で操作し、**アプリ画面の針位置を実物の時計の針位置に合わせて**、「設定を時計に送信」をタップすると、実物の時計の針が基準位置に動きます。
ここでまだ画面とずれていたら、この操作を続け、微調整してください。

いくつかの針は連動しています。

モードカスタマイズ（設定変更） ※GG-B100、PRT-B50など



「モードカスタマイズ」
をタップ



時計で使用するモードを
選択、順番の入れ替え

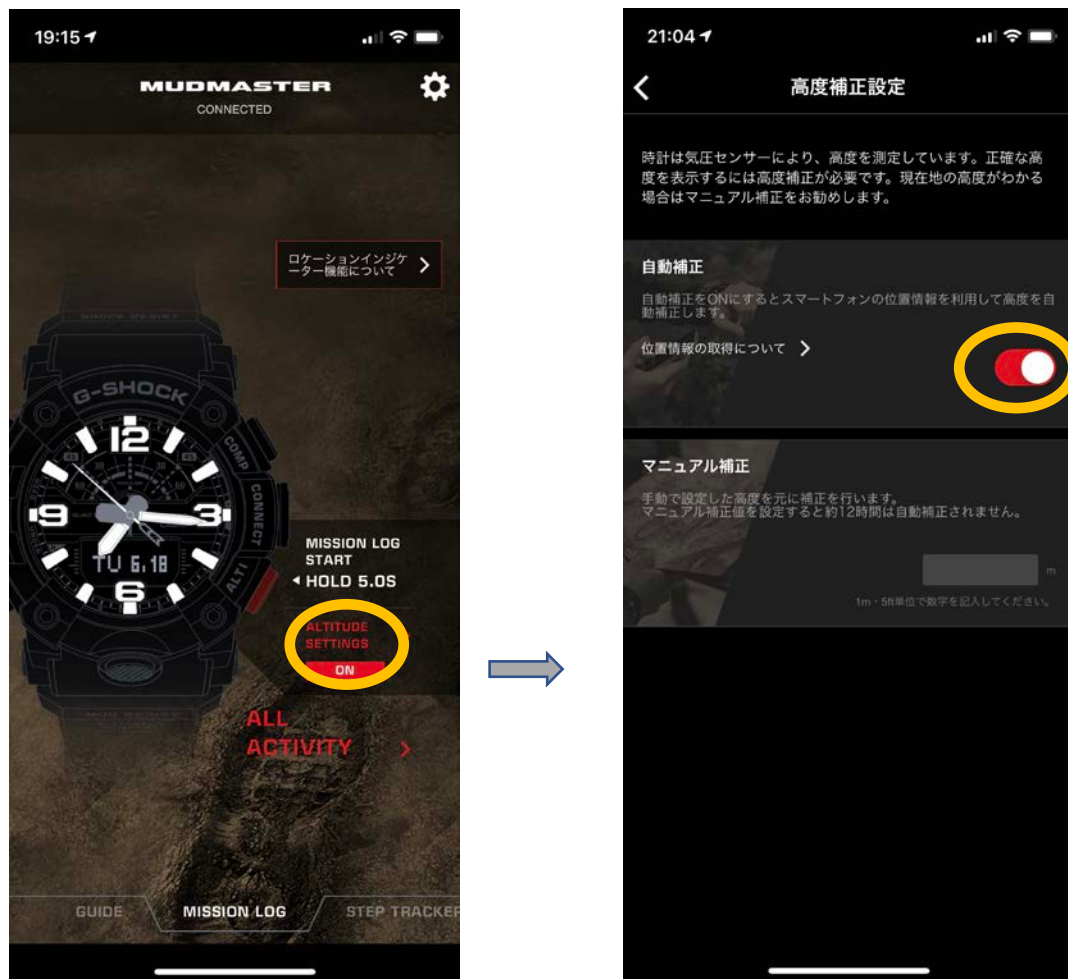
順番の入れ替えは
ここを1秒押して
上下にスライド

初期状態に戻すことが
できます



基本時計モード内での表示を
選択、順番の入れ替え

高度補正設定 自動補正（設定変更） ※GG-B100、PRT-B50など



・自動補正

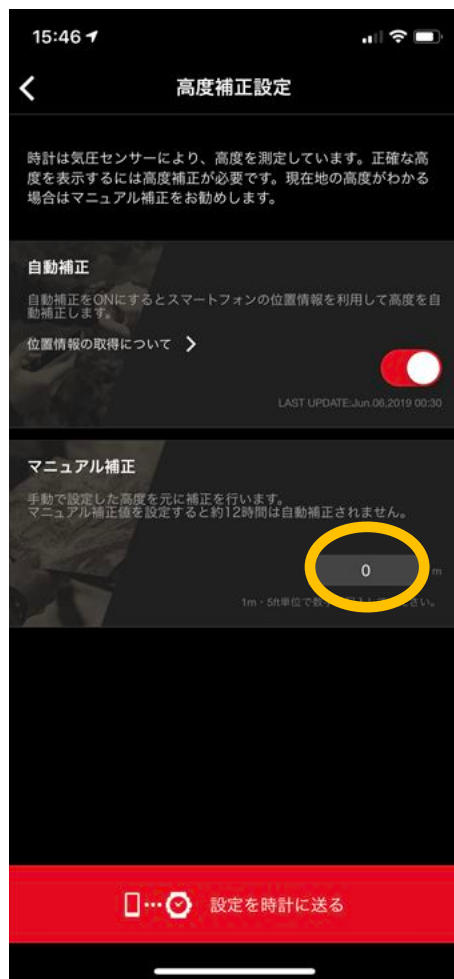
自動補正は、地図データから得られた現在地の高度値を使い、高度補正を行う機能です。

自動時刻合わせ時にアプリから時計に高度値を転送し、時計の高度値を補正します。

マニュアル補正を行わない場合、自動補正することで誤差を少なくできます。

T O P 画面からも設定変更からも遷移可能

高度補正設定 マニュアル補正（設定変更） ※GG-B100、PRT-B50など



・マニュアル補正

従来からある高度補正機能で、時計側だけでなく、アプリ側からも設定可能になりました。

設定は時計との接続が必要です。

マニュアル補正值は、自動補正のON/OFFにかかわらず設定できます。

自動補正ONの場合、マニュアル補正值を設定後12時間はマニュアル補正值で補正されます。（自動補正よりもマニュアル補正を優先）

セット範囲：-3000～10000m(-9840～32800ft) 1m, 5ft 単位

・推奨する使い方

通常は自動補正をONにしておき、正しい高度がわかった地点でマニュアル補正值を入力する。

アクティビティの地図表示設定（設定変更） ※ GG-B100、PRT-B50など



・アクティビティの地図表示設定

ミッションログで行動の軌跡を地図上に表示する機能のOFF/ON。

ミッションログ動作中はスマートフォンの位置検出を使用するため、スマートフォンのバッテリーを消費します。（ミッションログは最大12時間動作します）

スマートフォンのバッテリー消費を抑えたい場合や、地図表示が必要ない場合は、OFFにしてください。

ペアリング後、消費電流の増加の注意POPが出ます。

（「OK」で設定に遷移、「次回から表示しない」にするまで出続けます）



この機能（スイッチ）は、他の時計のアクティビティの地図表示設定と連動しています。

時計非接続時も変更可能です。

アクティビティの地図表示設定（設定変更） ※ GBA-800、GBD-800など



・アクティビティの地図表示設定

STEPTRACKERで行動の軌跡を地図上に表示する機能のOFF/ON。

これをONにするとスマートフォンの位置検出を使用するため、スマートフォンのバッテリーを消費します。

スマートフォンのバッテリー消費を抑えたい場合や、地図表示が必要ない場合は、OFFにしてください。

ペアリング後、消費電流の増加の注意POPが出ます。

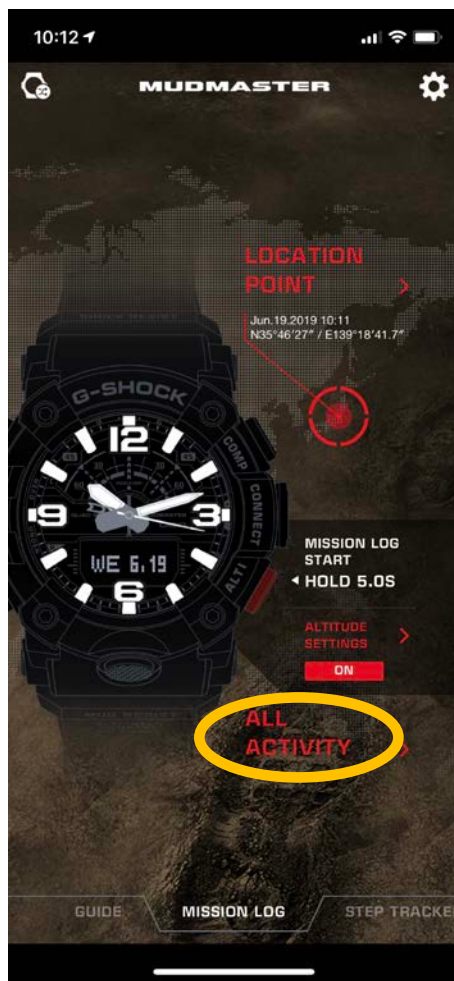
（「OK」で設定に遷移、「次回から表示しない」にするまで出続けます）



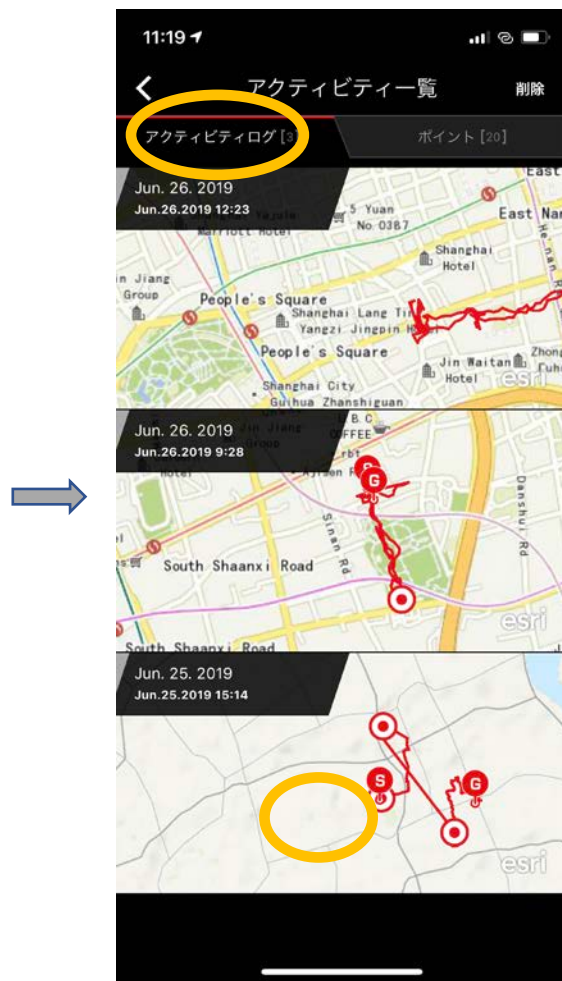
この機能（スイッチ）は、他の時計のアクティビティの地図表示設定と連動しています。

時計非接続時も変更可能です。

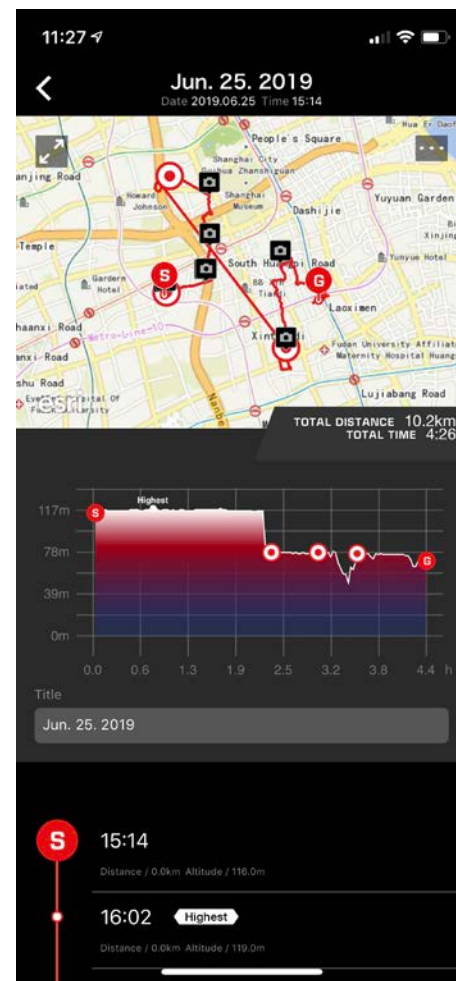
ミッションログ (PRO TREK ではルートログ) ※GG-B100、PRT-B50など



ミッションログ



アクティビティログ
を選択



アクティビティログ
詳細



ミッションログ計測中
表示

ミッションログ アクティビティ詳細



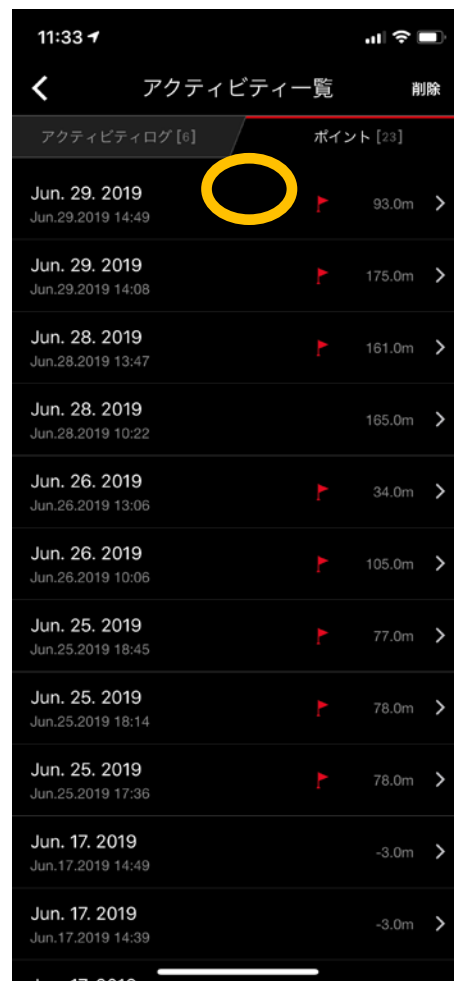
・ミッションログ（トレッキングログ）機能

- ①ミッションログON（時計操作）
接続し、ミッションログ開始（S）表示、自動切断。
アクティビティの地図表示がONの場合、地図表示あり。
高度は時計側で計測している。
時計と接続すると時計の高度データが転送され表示される。
2時間毎に自動的に接続される。
時計側操作でポイントメモリーすると◎が表示。
スマートフォンで写真を撮ると写真が自動的に挿入される。
- ②ミッションログOFF（時計操作）
接続し、ミッションログ終了（G）表示、自動切断。
ミッションログは12時間で自動的に終了する。
- ③データ編集など
タイトル変更可能。
「写真を選択して削除」をタップすると写真の削除可能。
地図拡大表示可能。
衛星地図切替可能。
GPXファイル出力可能。（メール添付など）

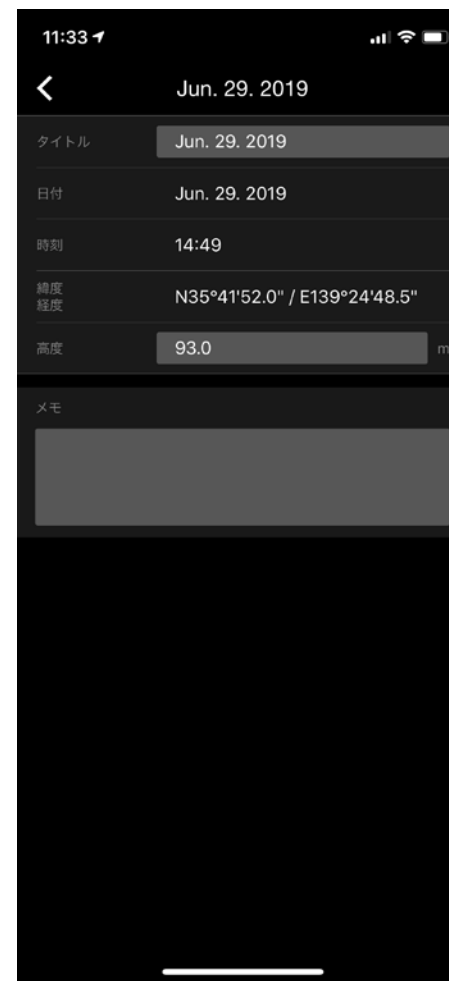
ミッションログ ポイントメモリー



ポイントの表示



ポイントを選択



ポイント詳細

・ポイントメモリー

時計側操作でポイントメモリーで
きます。

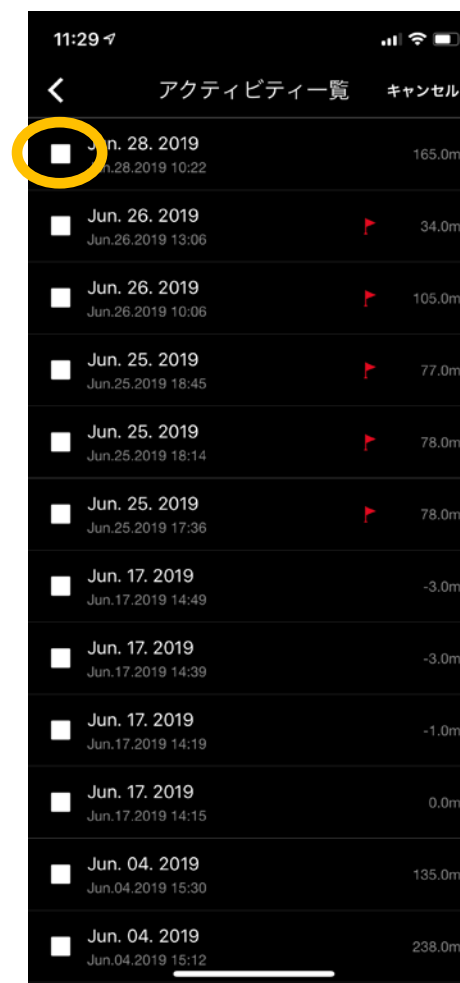
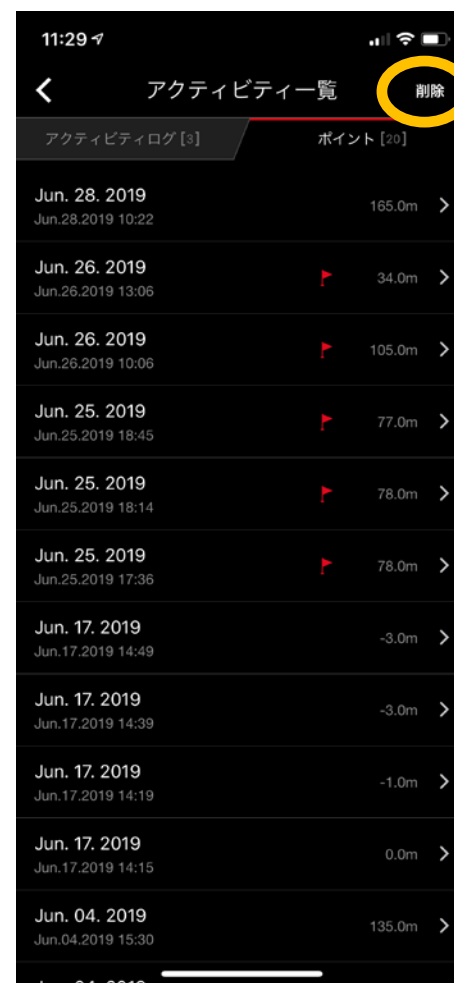
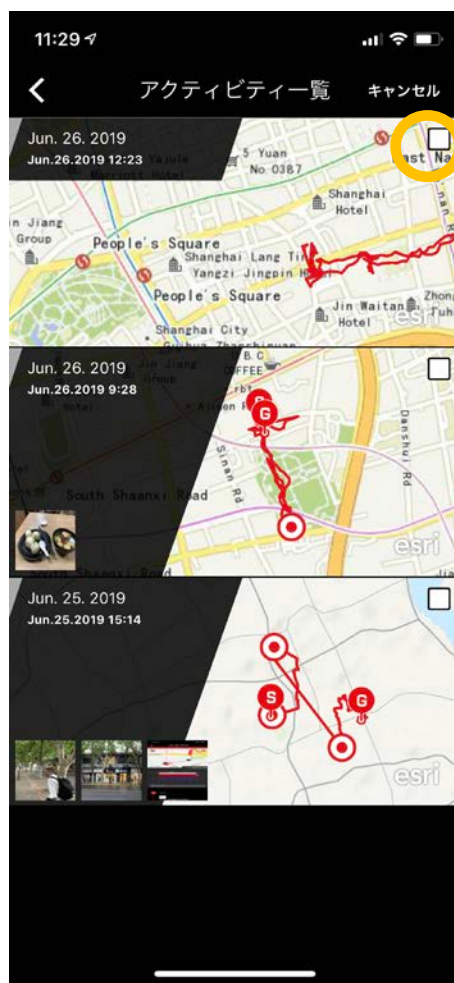
ミッションログ中のポイントメモ
リーには旗マークがつきます。

タイトル、高度、メモは変更可能。

※ポイントメモリーは時計側にも
データがメモリーされます。

ミッションログはアプリ側のみに
データが存在します。

ミッションログ データ削除



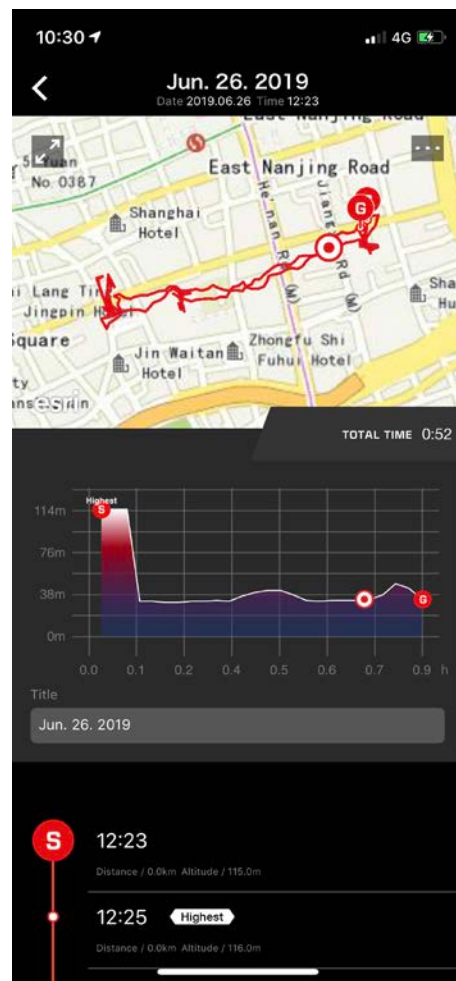
アクティビティ削除

ポイント削除

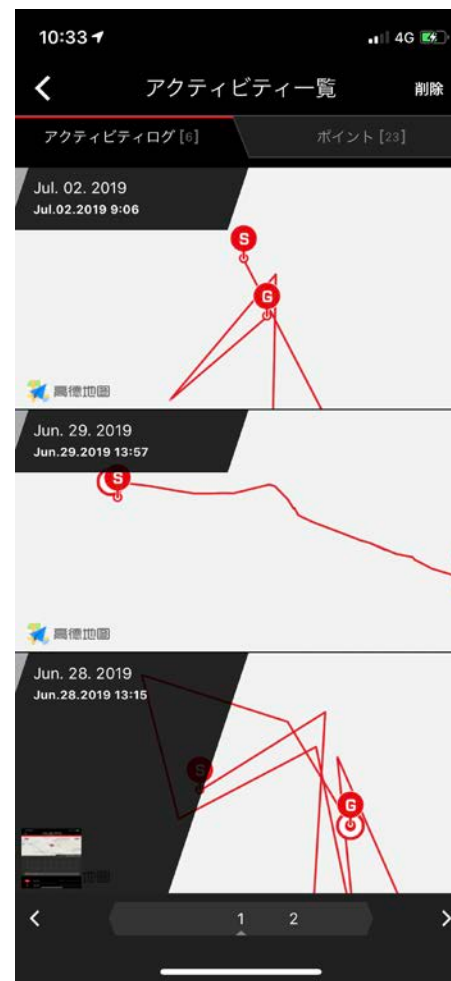
ミッションログ 中国地図表示について



中国での中国表示
正しい（高德地図）



日本での中国表示
ずれている（ESRI地図）



中国での日本表示
白地図（高德地図）

- 中国での地図表示について
中国内の位置情報所得、地図表示は法律により制限があります。

現在地が中国と中国以外で表示される地図が異なります。
中国以外：ESRI地図
中国：高德地図
（現在地が判別出来ない場合は高德地図）

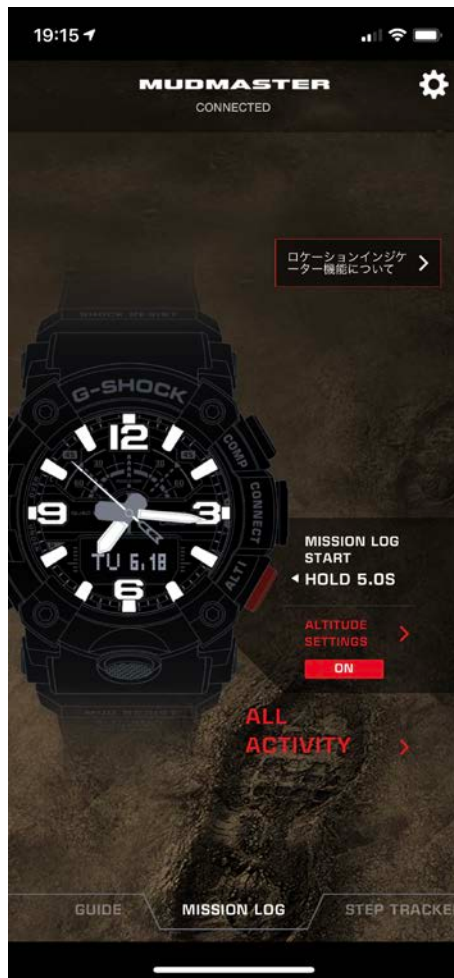
中国のログを中国以外で表示した場合、位置がずれます。

中国以外のログを中国で表示した場合、地図が十分に表示されません。

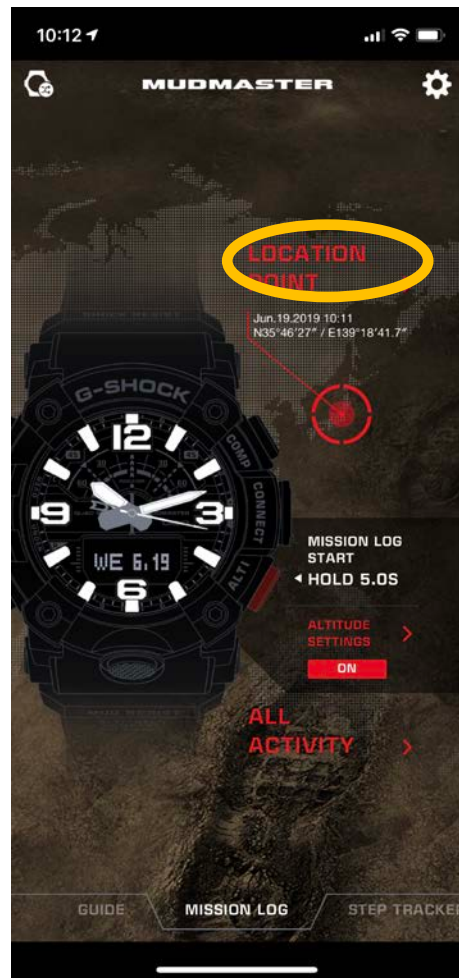
中国では緯度経度は表示されません。

中国データはGPXファイル出力出来ません。

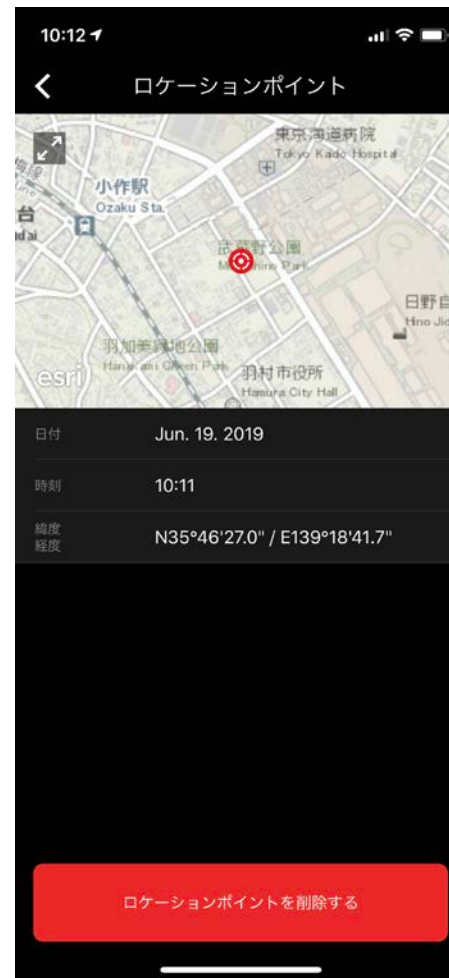
ロケーションインジケータ ※GG-B100、PRT-B50など



ロケーションポイント
未登録の場合



ロケーションポイント
登録されている場合



登録されている場所
を表示

・ロケーションインジケータ機能

時計操作で現在地をアプリに登録し、その場所に戻るとき、時計操作でその場所までの方向、距離を時計に示す機能です。操作方法是時計の説明書、アプリのガイドをご覧ください。

スマートフォンで登録場所の位置精度が良くないと判断されると**FAILED**となり、登録されません。GPSの電波がキャッチしやすい場所で登録してください。

時計操作でインジケータを表示するとアプリと接続し、約3分間インジケータ表示します。時計の操作で延長もできますが、必要なポイントで操作して確認するという使い方を想定しています。

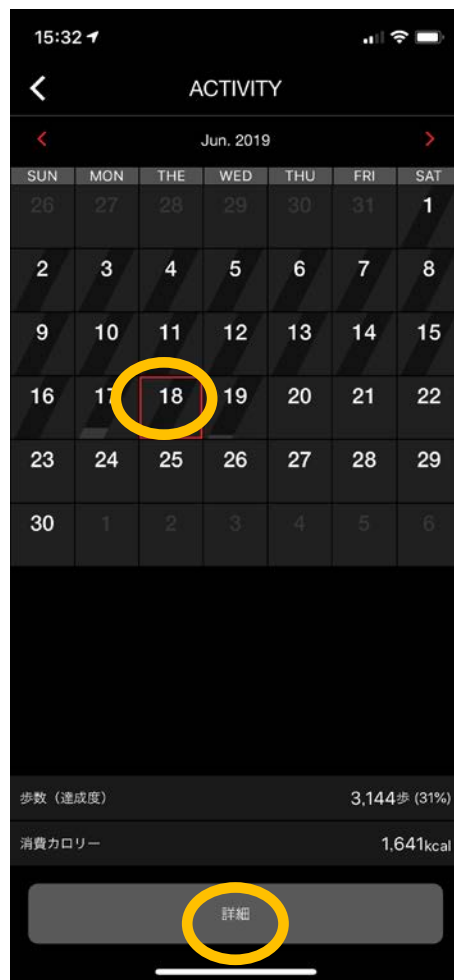
スマートフォンのGPSを使用しますのでGPSが使えない場所ではエラーになります。

登録できるのは1ヶ所のみです。
(上書きされます)

STEPTRACKER ※GG-B100、PRT-B50など



STEPTRACKER
TOP画面



カレンダーで日を選
択し詳細表示



歩数と消費カロリーの
グラフ表示など

・STEPTRACKER機能

時計でカウントしている歩数データを接続時にアプリに転送します。

1日4回（自動時刻合わせ時）歩数を転送します。（※手動時刻合わせでは歩数転送しません）

消費カロリーは高度の情報を使用することで、より正確なデータとすることができます。

設定（接続されている時計）＞カロリー計算方法

グラフの縦軸の数値は棒グラフの歩数を示します。

折れ線グラフは消費カロリーで、歩数が0の所の数値は基礎代謝です。（基礎代謝がありますので歩数0でも消費カロリーが存在します）

横軸は時刻。

カレンダーは、2000年～2037年。

時計には、1週間分の歩数データを保存できますので、1週間以内に時計を接続すればデータが失われることはありません。（歩数グラフは1日前まで）

※GBA-800、GBD-800などのSTEPTRACKERは仕様が一部異なります。（歩数の表示、地図表示など）

FLIGHT LOG TIME & PLACE

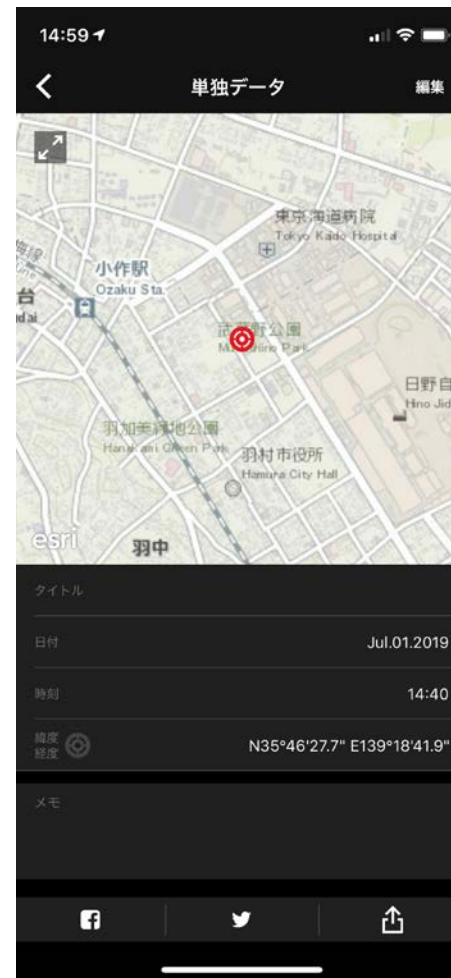
※GPW-2000、GR-B100、GWR-B1000など
 ※GMW-B5000、GW-B5600など



FLIGHT LOG
TOP画面



選択し詳細表示



詳細表示、編集
など

・ FLIGHT LOG (TIME & PLACE) 機能

時計操作で現在地のログをとることができます。（同時に時刻合わせを行います）

編集、SNSへの投稿などができます。

「LAST POINT」で最新データへアクセスします。

※中国での地図表示について

中国内の位置情報所得、地図表示は法律により制限があります。

中国のログを中国以外で表示した場合、位置がずれます。

中国以外のログを中国で表示した場合、地図が十分に表示されません。

中国では緯度経度は表示されません。

※画面はFLIGHT LOGです。

TIME & PLACEは画面デザインは異なりますが機能はほぼ同じです。（SNSへの投稿などができません）

電池残量表示 ※ソーラータイプの時計のみ



ソーラータイプの時計では接続中 T O P 画面の左上に時計の電池の状態を示すアイコンを表示しています。

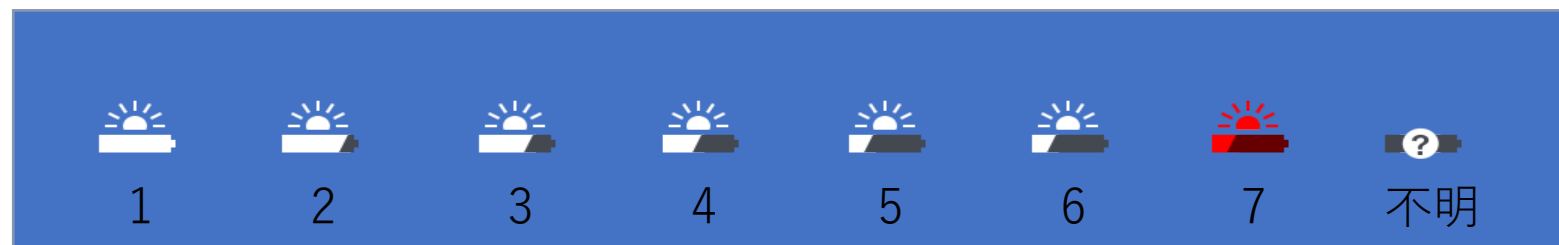
1～5 段階：アイコン静止点灯

6 段階：アイコン点滅、通知「時計の電池残量が減っています。時計を光に当てるよう、充電を心がけてください。」

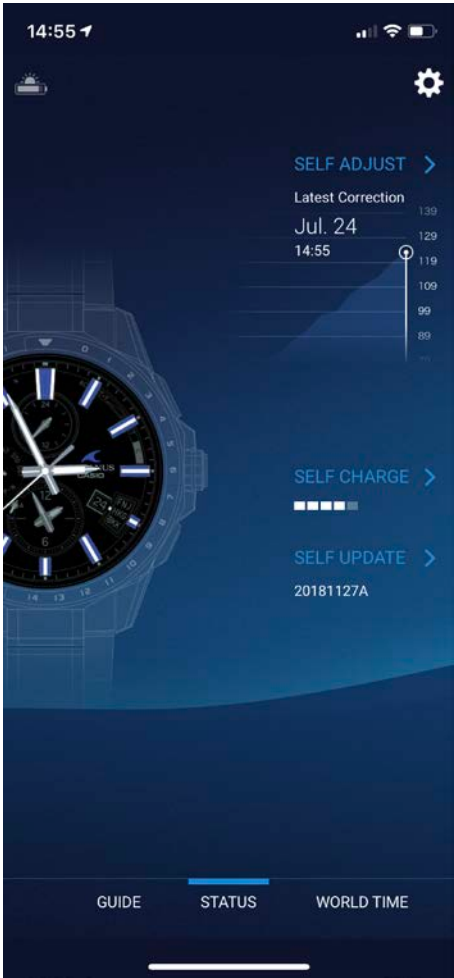
7 段階：赤アイコン点滅、通知「時計の電池残量が残りわずかです。すぐに時計を光に当てて、充電してください。」

不明：時計を別の端末につなぎ替えた場合など

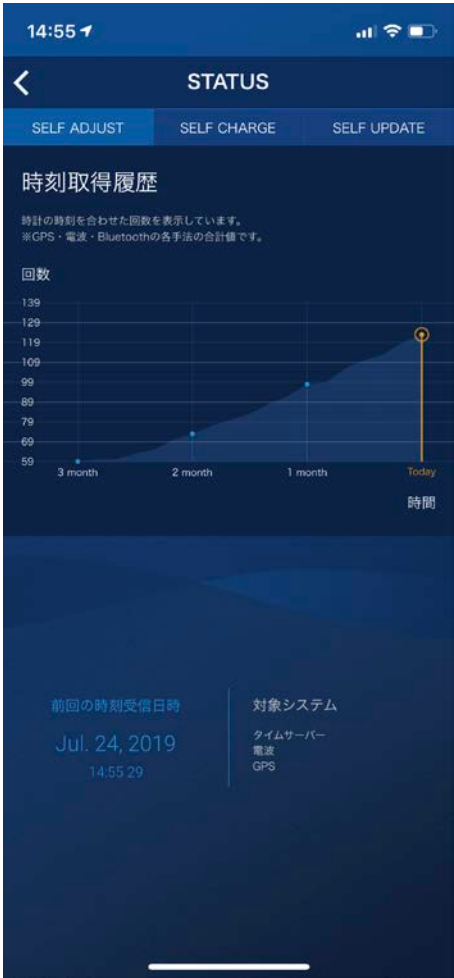
※ 7 段階以上に電池が消耗している場合は、時計はアプリに接続できません。



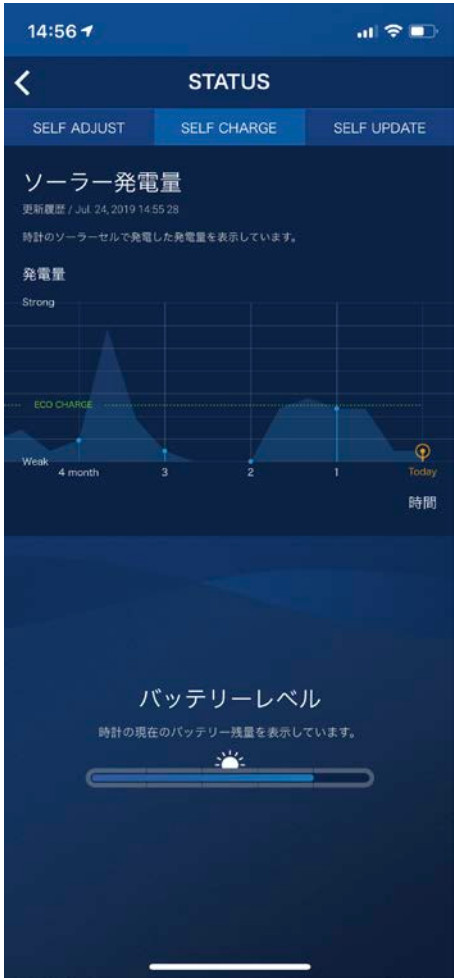
STATUS ※OCEANUS Connected、MR-G Connected、G-SHOCK Connected (MTGシリーズ)



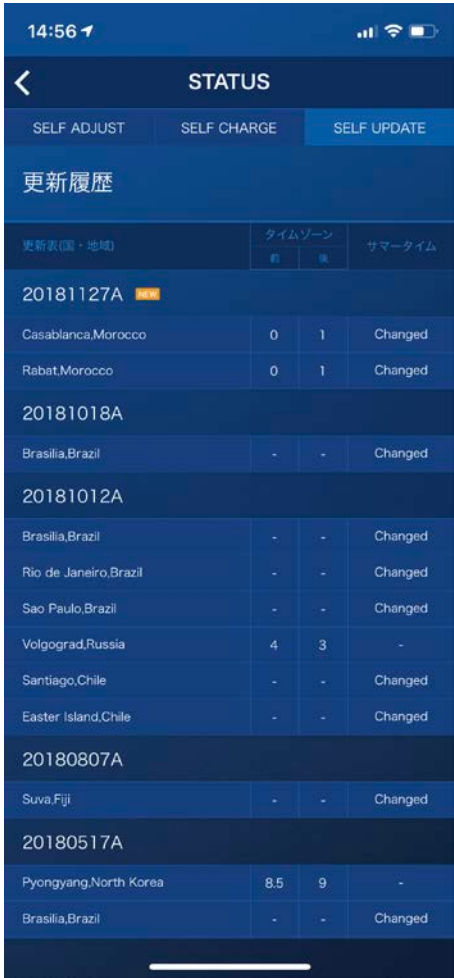
STATUS画面



SELF ADJUST
時刻合わせの状況



SELF CHARGE
ソーラー発電量の状況



SELF UPDATE
ワールドタイム更新

自動故障診断 ※OCEANUS Connected、MR-G Connected、G-SHOCK Connected（MTGシリーズ）



・SELF CHECK（自動故障診断機能）

OCEANUS Connected
MR-G Connected
G-SHOCK Connected（MTGシリーズ）
には自動故障診断機能があります。

バッテリーの不良、ソーラセルの不良、運針システムの不良を検知すると通知されます。

通知された内容は
「接続されている時計＞過去のお知らせ一覧」で確認できます。

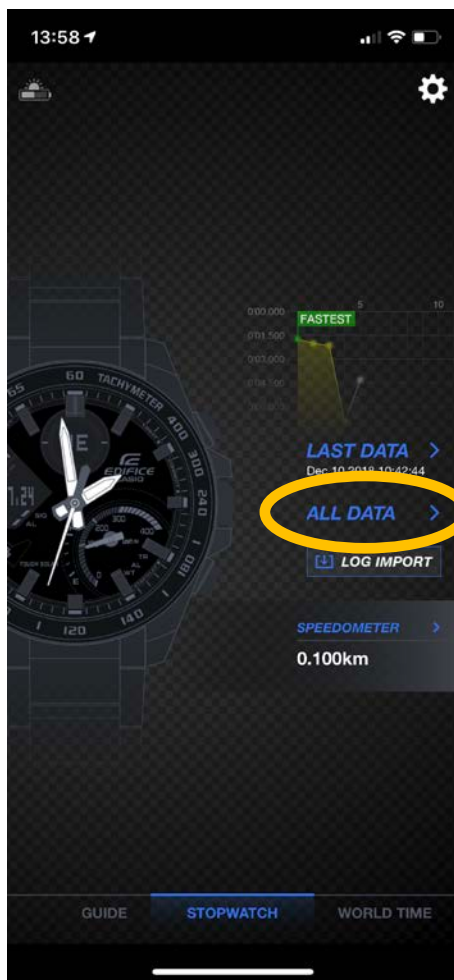
STOPWATCH LOG ※EDIFICE Connected (時計により詳細は異なります)

・ STOPWATCH LOG機能

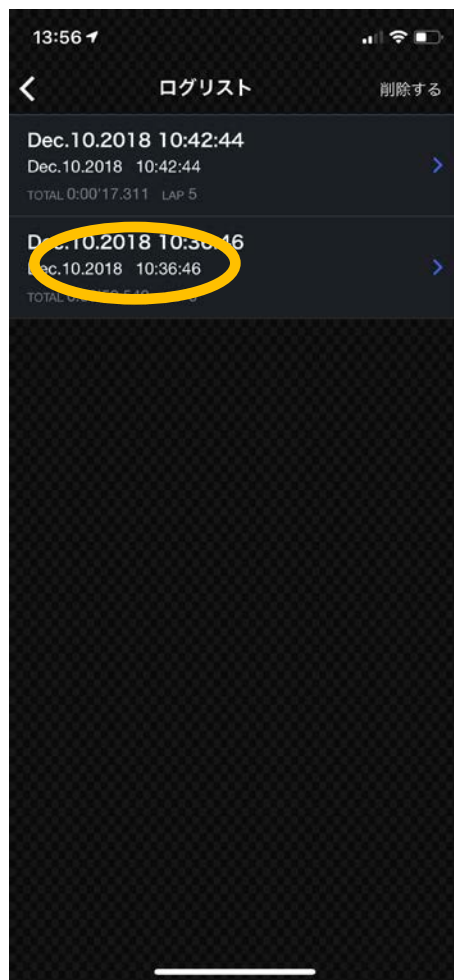
時計と接続時「LOG IMPORT」をタップすると時計のSTOPWATCHのログデータをアプリに転送します。

データ転送後、閲覧、編集、SNSへの投稿などができます。

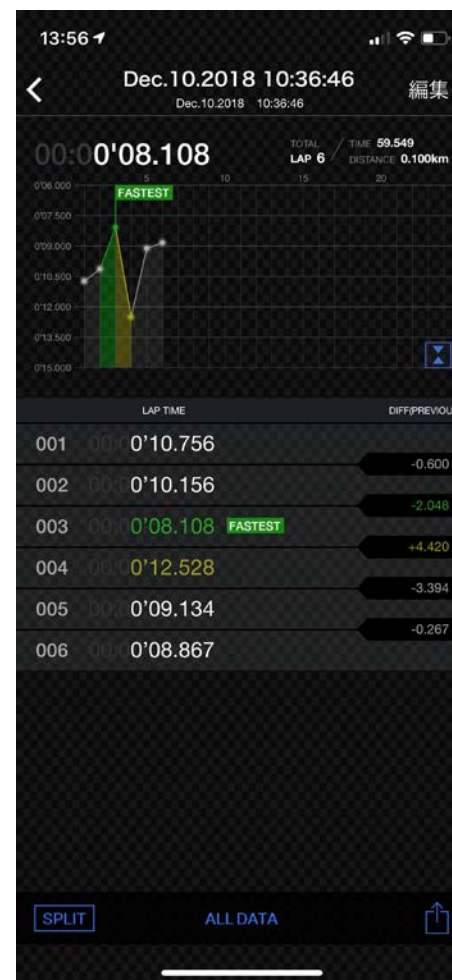
「LAST DATA」で最新データへアクセスします。



EDIFICE Connected
TOP画面

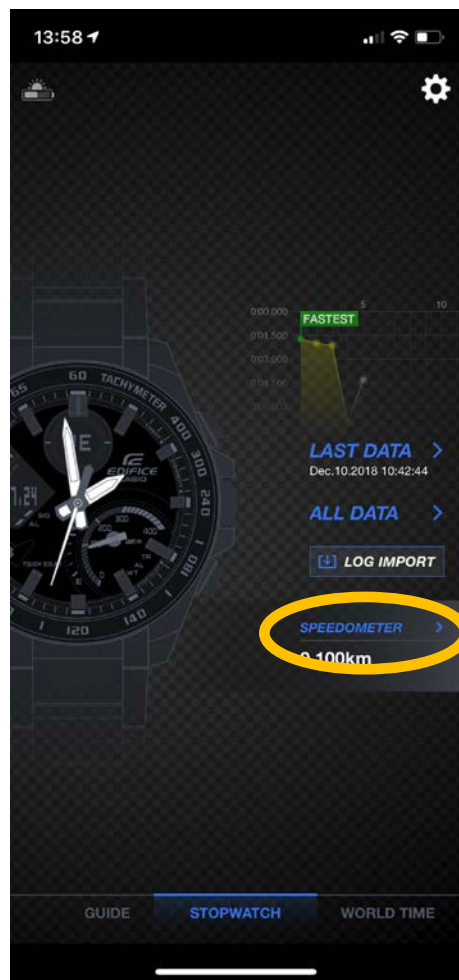


選択し詳細表示



詳細表示、編集
など

STOPWATCH機能の設定 ※EDIFICE Connected (時計により詳細は異なります)



速度計の設定
コース距離を設定すると時計で速度を表示

ターゲットタイムの設定
詳細は時計説明書をご覧ください

ペアリング削除



設定（非接続時）



ペアリング削除可能
（接続時は接続解除）

・ペアリング削除

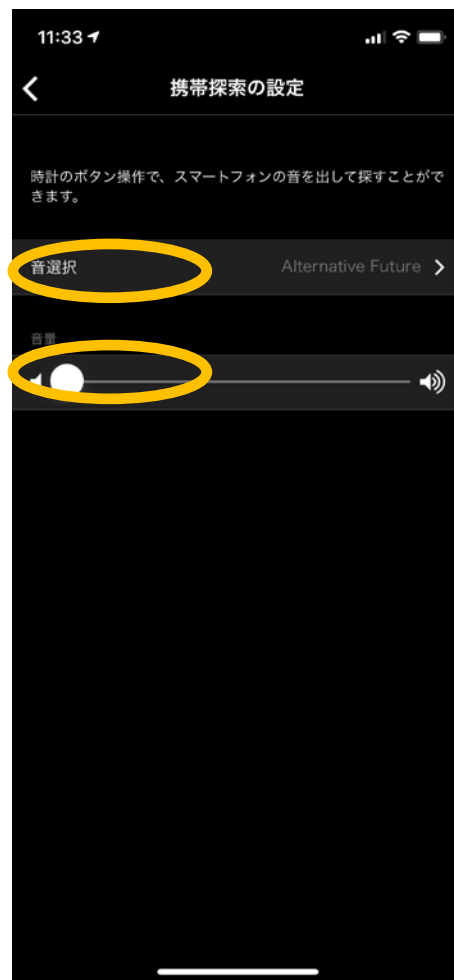
時計の登録情報を削除することをペアリング削除（ペアリング解除）と呼びます。

端末の機種変更を行うときなど、ペアリング削除が必要な場合があります。

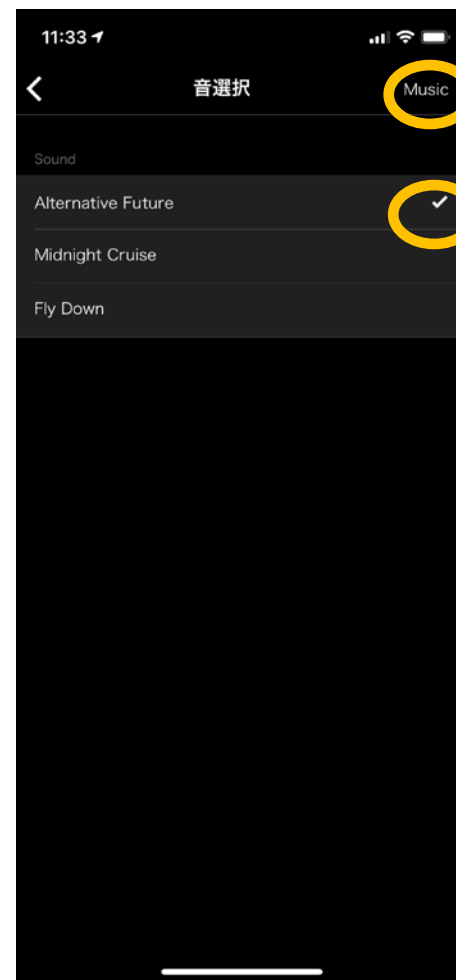
携帯探索



接続されている時計



携帯探索の設定



音楽の選択

・携帯探索
時計の操作でスマートフォンから音を出し、スマートフォンを探すことができます。

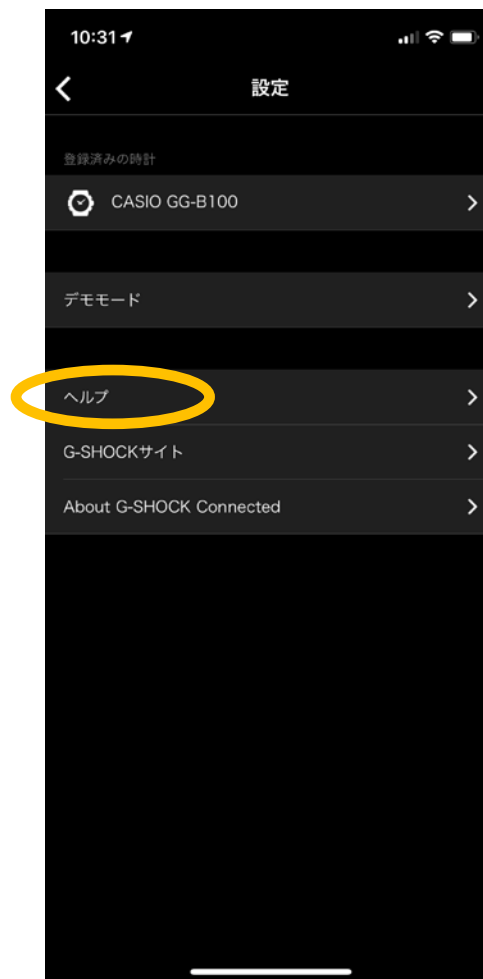
音選択は、「Music」で端末内の音楽ファイルを設定することも可能。
(音楽ファイルへのアクセス権限ONの場合)

ボリュームは最小にしても0になりません。(0だとボリューム半分程度の音量)

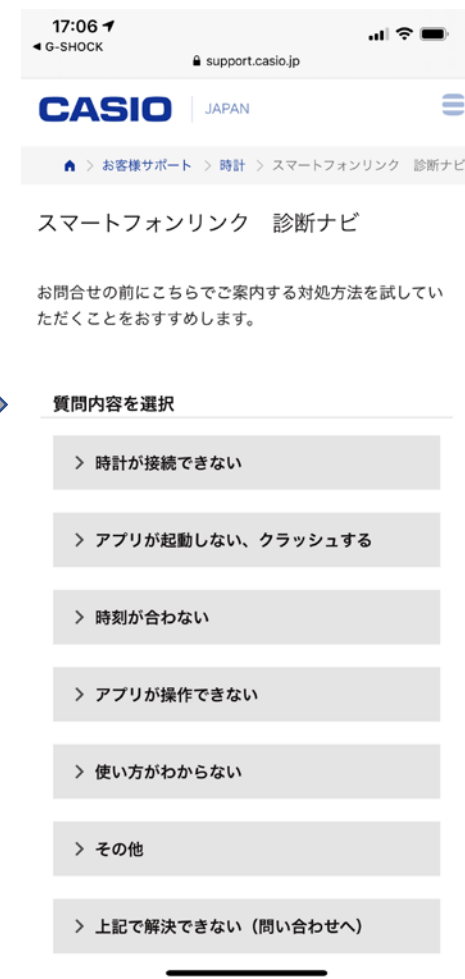
ガイド、ヘルプ



- ・ガイド
時計の操作方を記載しています。
時計により内容は異なります。



- ・ヘルプ
「診断ナビ」へリンクしています。
動作しない場合の解決方法が記載されています。



About



- ・バージョン
このアプリのバージョンです。
- ・タイムゾーンデータ
タイムゾーンデータのバージョン表示。
自動更新ですが、タップして最新版に更新できます。
- ・ソフトウェア使用許諾
プライバシーポリシー
プライバシーポリシーの同意変更
- ・ライセンス表記

その他

- ・ワールドタイムデータ更新について
サーバー上にあるワールドタイムデータファイルが更新されると、アプリが自動的に更新されたデータファイルをダウンロードし、時計と接続した際に時計の内部データを更新します。
ワールドタイムデータの更新がある場合は通知が出ます。
- ・アプリとの接続時間の自動延長について（AUTOMATIC CONNECTION 以外）
接続時間は3分、5分、10分で選択できます。設定された時間になると時計側から切断します。
アプリ側で「画面遷移を行う操作」を行うたびにこの切断時間は延長されます。
- ・言語について
日本語、英語、ドイツ語、イタリア語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、繁体字、簡体字、韓国語、アラビア語。
OSで使用している言語に自動的に合います。上記以外の言語では、英語となります。
- ・中国での地図表示について
中国内の位置情報所得、地図表示は法律により制限があります。
現在地が中国と中国以外で表示される地図が異なります。（中国以外：ESRI地図、中国：高德地図）
- ・接続できない、動作しないなどの問題解決には以下のQ&Aリンクをご覧ください。

Q&Aサイト

<https://support.casio.jp/faqlist.php?cid=002001019>